



【特集】「特別の教科 道徳」

1 なぜ「特別の教科 道徳」なのか？

小学校では本年度から「特別の教科 道徳」がスタートしています。「教科」では専門の免許（中学校・高等学校）が必要ですが、「特別の教科 道徳」では、専門の免許は設けず、原則として学級担任が指導します。また、教科化されたことで他の教科と同様に教科書を使用することになりました。数値での評価を行わず、文章での評価となります。

2 なぜ教科化されたのか？

全国的にあいついだ深刻ないじめ問題を発端に、その対策の1つとして「道徳教育を教科として位置付ける」ことが教育再生実行会議に盛り込まれました。道徳の教科化の理由としては、「いじめ防止に大きな効果が期待できる」こと、「学校教育の真の中核としての役割を果たせるようにすべき」などが挙げられています。

3 道徳科の目標は？

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てます。

◇道徳的判断力→善悪を判断する能力

◇道徳的心情→道徳的価値の大切さを感じ取り、善行を喜び、悪を憎む感情

◇道徳的実践意欲と態度→価値があるとされた行動を取ろうとする傾向性

4 これまでの「道徳の時間」の課題は？

次のような指導がみられ、指導の格差が大きいことが課題としてありました。

- ・登場人物の心情理解に終始する授業
- ・価値の一方的な押し付け
- ・単なる生活経験の話し合い

5 引き継がれているものは？

「道徳教育」の考え方は変わりません。

- ・学校における道徳教育は、教育活動全体で行うこと。
- ・道徳の授業（道徳科）がその要となること

道徳科の話し合い活動の中で、道徳的価値の大切さを理解したり、自分との関わりでとらえたり、ねらいとする道徳的価値について多様な考えに触れ、これからの在り方について考えた

りできるようにするために、道徳的価値についての自分の考えをもち、比較・検討ができる機会を持たせます。

6 道徳科の評価

道徳科の評価はあくまでも道徳科の中で見られた学習状況や道徳性に係る成長の様子をある程度の期間で見取って、特に顕著と認められる部分を通知表に書くこととなります。

ノート、ワークシート、作文、会話などから子どもたちの道徳性に係る成長の様子を見取り、評価情報を蓄積していきます。通知表では1学期から3学期のいずれかで成長の様子を文章記述でお知らせします。

《参考》宮城県教育委員会『「特別の教科道徳」の全面実施に向けて』（平成29年9月）

7 秦小学校の重点内容項目

学校教育目標、児童の実態、学校の特色などを考慮し、学校で重点的に指導する内容項目を定めています。

◇学校教育目標

「豊かな心とたくましく生きる力をもち、主体的に活動できる児童の育成」

◇道徳教育の重点目標

- よく考え、自分の力で判断し、約束やきまりを守って行動できる子どもを育てる。
- 相手のことを思いやり、互いに協力し合って、進んで仕事ができる子どもを育てる。
- 生命を尊重し、自然環境や社会福祉などに目を向け、これらを大切に育てる。

◇重点内容項目

【低学年】

- ・善悪の判断、自律、自由と責任
- ・礼儀

【中学年】

- ・善悪の判断、自律、自由と責任
- ・希望と勇気、努力と強い意志
- ・友情、信頼
- ・勤労、公共の精神

【高学年】

- ・希望と勇気、努力と強い意志
- ・友情、信頼
- ・勤労、公共の精神
- ・よりよい学校生活、集団生活の充実
- ・伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度
- ・国際理解、国際親善



研究授業（学力向上の取組）

本年度、秦小学校は、「主体的に学習に取り組む児童の育成」を研究主題に設定し、「自分の考えをもち、友達と関わること

で、意見を取り入れながら課題解決に向け、考えを広げたり深めたりすることができる児童」の姿を目指して取り組んでいます。

学力向上のために本校では様々な取組をしていますが、その基礎となるのは日々の授業であることは言うまでもありません。

学習指導要領が改訂され、「主体的・対話的で深い学び」が保証される授業が教員には求められています。各教科等で身に付けた知識や技能を、思考力・判断力・表現力等を働かせながら、より質の高いものに向の上させていくために、教員同士で知恵を出し合いながら授業づくりに取り組んでいます。

また、その成果と課題を検証していくことで、個々の教員の力量を高めていくと同時に、本校の取り組むべき方向性を共有し、児童の学力向上を図っています。

昨日は武本先生が3年生の国語の研究授業を行いました。事前に学習指導案を職員で検討し、本番を迎えました。子どもたちはとても意欲的に授業にのぞんでいました。先生の発問に対して積極的に自分の考えを発表したり、グループで熱心に意見交換をしたりしていました。放課後には参観した教員と授業の振り返りを行いました。



資源回収お世話になりました

6月10日（日）午前9時からPTA役員、1年生・6年生の保護者の皆様には、「資源回収」で大変お世話になりました。心配された雨も降らず、たくさんの資源物資を回収することができました。収益金は、PTA活動や秦小学校児童のために有効に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

